

人間科学研究所 CBS プロジェクト 研究会

Contextual Behavioral Science と対人援助

Contextual Behavioral Science and Human Services

Contextual Behavioral Science (CBS) は、いろいろな科学的な発展をつなげていくような原理を求めていく科学的な立場です。文脈主義をその基本的な考え方としてもち、関係フレーム理論は CBS の中核にある理論の一つです。セルフは、心理学的な研究テーマとして多くの研究領域で中心的なトピックスとなってきました。同時に、臨床上でもキーとなるターゲットです。行動分析学や第3世代の認知行動療法では、近年になってセルフの問題を臨床的なテーマとして取り上げることが多くなってきました。それは、関係フレーム理論による基礎的な実験的研究や理論的研究が進んできたためです。今回の研究会では、CBS の立場からセルフの研究の第一人者である Ian Stewart 先生 (National University of Ireland, Galway) をお迎えして、レクチャーと研究発表を行います。多くの方のご参加をお待ちしています。

立命館大学 総合心理学部・応用人間科学研究科 谷 晋二

日時:2018年3月26日(月) 9:30-12:30

場所:立命館大学衣笠キャンパス 創思館 303・304

アクセス <http://www.ritsumeai.ac.jp/accessmap/kinugasa/>

キャンパスマップ <http://www.ritsumeai.ac.jp/campusmap/kinugasa/>



◆プログラム◆

9:30- 9:40 オープニング

9:40-10:10 研究発表 1

Parent-Child Interaction Therapy (PCIT) & Autism Spectrum Disorder (ASD)
— Effectiveness of Child-Directed Interaction Training for Young Japanese
Children with Autism Spectrum Disorders —

Dr. FURUKAWA Kokoro (Ritsumeikan University)

10:10-10:40 研究発表 2

Assessing the Change Agenda Using the Implicit Relational Assessment
Procedure

INOUE Kazuya (Waseda University)

10:40-11:00 コーヒーブレイク



11:00-11:30 研究発表 3

Developing the Functional Assertiveness Training Program

Dr. MITAMURA Takashi (Ritsumeikan University)

11:30-12:00 Lecture

CBS and Human Services

Dr. STEWART Ian (NUIG)

12:00-12:30 討論

参加申し込みは必要ありません。当日会場までお越しください。

なお、発表、討論は英語で行われます。

お問い合わせなどは、atomddc@gmail.com 谷まで。

